

日本革命の歴史は、大體に階級闘争の歴史である。封建制の崩壊、資本主義の興隆、そしてその後の社会主義革命への進歩は、常に階級闘争の過程を経て進んで来た。この闘争は、単に政治的権力の争奪にとどまらず、経済的・社会的な根本的変革を求めたものである。

封建制の崩壊は、農民の反乱と市民階級の台頭によって進んだ。市民階級は、資本主義の発展と共に成長し、封建的権威と対峙するようになった。この過程で、市民階級は、封建的権威を打ち倒し、市民階級の政治的権力を確立した。

資本主義の興隆は、市民階級の政治的権力の確立によって進んだ。市民階級は、資本主義の発展を促進し、封建的権威を打ち倒した。この過程で、市民階級は、資本主義の発展を促進し、封建的権威を打ち倒した。

社会主義革命への進歩は、市民階級の政治的権力の確立によって進んだ。市民階級は、資本主義の発展を促進し、封建的権威を打ち倒した。この過程で、市民階級は、資本主義の発展を促進し、封建的権威を打ち倒した。

横濱商人協同會大阪支所

財團法人協同會大阪支所

ジョアジールは、含メテ一切ノ搾取階級ヲ排除シ、サヴエーリト權力ヲ樹立シ、革命的方策ヲ實施シテ、社会主義革命ヘノ急進ヲ轉化トプロレタリアートノ獨裁ヘノ移行トノ道ニ立ツデアラウ。正エコレ故ニ、日本ニ於ケル來ルベキ革命ノ性質ヲ社会主義革命ヘノ強行的ナ轉化ノ傾向ヲ持ツブルジョア民主主義革命ト規定スルコトヘ正當デアル。

日本革命ノ來ルベキ段階①ブルジョア民主主義的ナモノト呼ンダカラトテ、吾々ハ決シテ革命ノ任務ヲ低ク見タリ。ソノ意義ヲ小サタスルモノデハナイ。「資本家階級ニ對スル労働者階級ノ闘争ハ、プロレタリアートノヨリ古イ歴史的仇敵ガ打倒サレナイ内ヘ充分ニ廣クニ展開サレ得ズ、勝利ヲ以テ終ルコトヘ出來ナイ」(レーニン)

革命ノブルジョア民主主義段階ヲ實現スルタメノ終始一貫シタ且ツ決定的ナ闘争ハ労働者階級ト農民トノ緊密ナ同盟、プロレタリアートノヘゲモニー日本革命ノ勝利ト轉化ノタダノ決定的條件ト獲得ヲ保證スルデアラウ。